

令和5年度「保育所等訪問支援事業アンケート」

園 ( 公立3保育園・私立1保育園 )  
対象児 ( 年長児2名・年少児1名・未満児1名 )  
記入者 ( 各保育園担任4名 )

1. 支援の回数や日程は適切でしたか。

適切である：4名 適切でない：0名

理由

- ・月2回だと、子どもの様子がしっかりと見てもらえる。
- ・対象児の様子が変化したり、質問したいことがある時に、月2回来て下さると助かる。
- ・月2回、継続的に見ていただけることで、成長に気づいたり課題に気付けたりした。
- ・月2回が、ちょうど良かった。

2. 保育所等訪問支援事業を受け入れたことで、対象児の生活や集団活動での姿に変化はありましたか。

適応場面が増えた：4票 適応場面が減った：0票 特に変わらない：0票

理由

- ・訪問支援員が来る日は対象児が特に張り切っていた。出来ることを見て欲しくて取り組むことで、他の子よりもできるようになったこともあり驚いた。
- ・対象児への支援の仕方を保育士が学び働きかけたことも、成長の一因だと思います。
- ・園や家庭において、必要な環境を整えることができた。
- ・教えてもらった支援方法を取り入れることで、身の回りのことが身に付いたり、集団の中で参加できたりする場面が増えた。

3. 支援員は対象児の発達や特性、また支援方法等について分かりやすく説明していましたか。

分かりやすかった：4票 まあ分かりやすかった：0票 よく分からなかった：0票

理由

- ・毎回、分かりやすく教えて頂いた。特に、こちらからの質問することに対して、分かりやすく的確な回答でした。
- ・対象児の気になる行動や体の動き等、質問する度、発達過程を丁寧に教えて下さり、勉強になった。
- ・児の発達や特性だけでなく、児の行動を見て、その行動の理由やそこら何を学んでいるかなど詳しく教えてもらったり、具体的な支援方法を教えてもらった。

4. 支援員のアドバイスは有効でしたか。

有効であった：4票 有効でなかった：0票 どちらともいえない：0票

理由

- ・困った時などの対応を教えて頂き役立てることができた。
- ・色々なアドバイスをもらい、選択肢の一つになり活かすことができた。
- ・対象児の発達や特性について理解が深まり、安心して対象児と関わることもできた。
- ・児に合った支援方法や声のかけ方など、園で実践できる方法を教えてもらうことができたので、有効であった。

5. 個別支援計画のモニタリングや説明において、支援員と連携は取れましたか。

連携が取れた：1票 連携が取れなかった：1票 もう少し連携が必要：2票

理由

- ・担任と話す時間が15分位あるとよかった。
- ・対象児の様子を見て個別支援計画を立てていただいているので、園の個別支援計画の参考になった。分からないことは聞くことができるので、大丈夫です。
- ・支援をしてもらいアドバイスを聞くことができたが、個別支援計について話す時間は取れなかった。

6. その他のご意見・ご要望、ご感想等ありましたらご記入ください。

- ・対象児とどのように接したらいいかを、実際に対象児と関りながら見せていただくことで、すごく勉強させていただきました。目に見えての変化はまだまだかもしれませんが、私自身、対象児の事を今までとは違った考えで見ることができるようになりました。
- ・園生活に慣れるまでは、集団に入っていけるよう支援してもらえたので良かった。慣れてきた後半には、カナリヤの家のように1対1で支援してもらう時間もあると良かった。